**NewPJ　シリーズ学習会**

**主催　北大農NewPJ（リスコミ職能教育プロジェクト）**

**協力　札幌消費者協会　他**

  

旧ポプラ並木　　　　　　工事中の温室を含む棟　　　　　　　農学部正面

**今年度のテーマ　：　農作物の育種って何？**

**12月13日（土）**

**第3回　ミニフォーラム**

**「GM作物に対する多様な考え方を知る」**

【日時】　12月13日（土）12：00～16：15

　　　　　　　　　　　　　　　　　ランチミーティング12：00～12：45

　　　　　　　　　　　　　　　　　ミニフォーラム 13：00～16：15

【会場】　北海道大学農学部　4階　大講堂（札幌市北区北9条西9丁目）

【講師】　芝池　博幸 先生　（独）農業環境技術研究所主任研究員

育種の長い歴史・お豆の話（農学研究院教授　阿部純先生）

前回　　　11月17日（月）12：00～15：15　5階中講堂

　　　　　　　　　　　　遺伝学・育種の四方山話（農学研究院教授　貴島 祐治先生）

12月10日（水）12：00～15：15　5階中講堂

育種の長い歴史・お豆の話 （農学研究院教授　阿部 純先生）

最終回　 1月23日（金） 新しい育種技術NBTって何？～非GM?／GM？

　　　　　　　　　　　　 　　（茨城大学教授　立川雅司先生）

**＝本日の進行について＝**

12：00～12：05　 NewPJ代表　小林国之より挨拶

講師プロフィール紹介（NewPJ事務局）

12：05～12：35　ランチ

12：35～12：45　午後の段取りについてミーティング

　　　　　　　　※お席はA、B、C、D

休憩

※「聴く席」に移動（自由にお座りください）

13：00～16：15　これからミニフォーラムを始めます挨拶で学習会スタート

13：00～14：00　◆芝池博幸先生のお話を聴く　1時間

14：00～14：30　◆Q&A（1）芝池先生に自由に質問して下さい　　　30分

14：30～14：40　休憩

　　　　　　※グループ席に移動

14：40～15：10 ◆グループで話し合う　 30分

　　　　　　※「聴く席」に移動

15：10～15：45　◆Q&A（2）2人のグループ代表が先生に聞きます　 35分

15：45～16：00　◆芝池さんから皆さんへの質問 Q&A（3）　　　　 15分

16：00～16：05　◆小林代表からのコメント

（芝池先生・小林先生退室後　グループ席に戻って）

16：05～16：15　◆書きましょう（感想‣分かったこと‣難しかったこと‣疑問や質問‣もやもや）。次回、名前を除いて、まとめて紹介します。

　16：15　　　終了

**講師　芝池 博幸 先生**

**（独）農業環境技術研究所　生物多様性研究領域**

**主任研究員（遺伝子組換え生物・外来生物影響評価**

**リサーチプロジェクト　リーダー）**

1998年より、外来植物による遺伝的・生態的攪乱に

関する研究を担当されている。具体的にはタンポポ



属植物を材料として、外来種、在来種及び雑種を識別

する方法や雑種性タンポポの環境指標性を確立する

ための研究をされている。　また、2002年より、

遺伝子組換え（GM）作物の影響評価に関する研究も

担当され、農家圃場規模でGM作物を栽培した場合の

花粉飛散や交雑の実態を把握するとともに、GM作物

と非GM作物が共存するためのルール作りに必要な

知見を蓄積している。 農環研サイエンスカフェ： 歌でわかる「農業と外来生物」

**出身地～　・・・市　 1964年生まれ**

NewPJ ＝リスコミ職能教育プロジェクト期間　2014．10　～　2019．03

文部科学省リスクコミュニケーションのモデル形成事業H26年度採択プロジェクト

プロジェクト代表　小林国之（北海道大学大学院農学研究院 助教）

　　　　　　　　実行委員会事務局　吉田省子（同 客員准教授）

NewPJは、大学（研究者や大学院生）と一般の人々が相互の学習と交流

を通して協力し合うなら、リスク問題を双方にとって身の丈に合った形で

考える場ができるかもしれない、と考えました。一方的な宣伝や説得の場

でも、合意形成を目的とする場でもなく、「学びの場」「問題を共に考える場」

を理想とします

連絡先　　電話＆FAX　011－706－4936（協同組合学プロジェクト室）

　　　　　E-mail hirakiyo@agecon.agr.hokudai.ac.jp